



図-3 「食事カレンダー」サンプル

60%以上の方が1日2回ほど食事写真を送信してくれている。食事カレンダーの内容も「外食先のカフェやレストランの食事や、手作りごはんやお弁当、季節の料理、最近ハマっているお菓子など」おいしそうで綺麗な食事写真が多数投稿されている。毎月5～6万枚の食事写真が集まっている。

■ キーワードは「女性×キャラクター×携帯育成ゲーム」

まずターゲットを考えた。「食」と言えば、すぐに「女性」を想像した。裏付けるデータとして、企画を考えている時期にインターネットで食をテーマにしたサービスとして「クックパッド」が非常に伸びていた。月間1,230万人のユニークユーザがいて、9割近い女性のうち、いわゆるF1層と言われる20～30代の女性が5割近くを占めて盛り上がっているレシピコミュニティサイトである¹⁾。

思えば、主婦は毎日「食事」を作り、最近、街中で女性がランチや女子会などで食べた「食事」を携帯電話やスマートフォン(以下スマホ)で撮影している姿も見る。それをブログやTwitterで発信している方もいるが、多くは「撮影した端末(ローカル)に保存」で終わっていると考えられる。

クックパッドの盛り上がりや最近の女性たちの食事写真を撮る行動を見ていて、ローカルに保存されている食事写真をインターネット上に解放することで面白いことができるのではと考えるようになり、「F1層の女性」をターゲットにすることにした。

次に女性に「楽しさ、癒し」を提供するためにはどうしたら良いかということ考えた。それにはゲームに登場する「キャラクター」は非常に重要と考えた。そこでF1層の女性に多大な指示を得ている「カピバラさん」で有名な総作家集団「TRYWORKS」^{☆1}と「食」がテーマで「ゲーム」を軸に「絵本やぬいぐるみ」などのグッズ展開も視野に入れた「キャラクターや世界観」を一緒に作ることにした。

最後にゲームの内容を考えた。以前担当していた「ポストペット」^{☆2}を参考に「自分の食べたものを記録しつつ、仮想ペットと共有し成長していく」ような感覚の「育成ゲーム」にした。また「継続性があり、実生活に役立つ」ようにするために「常に持ち歩く『携帯電話』」をプラットフォームに選択した。

■ 今後の展開

現在「スマホ」所持数が急加速で伸びてきている。スマホユーザは「記録をする」という点で相性が良いと考えられるのでスマホで「食ゲー」を作ってみたい。さらに将来的には「食品メーカー、医療・保険分野」などと連携し、広告やマーケティング、商品開発などに結びつけていきたい。

「食」は生活していく中で最も重要なファクタである。今、自分や家族のために安心安全な食事を作ったり、食べたりする必要性が高まっている。それとともに今後さらに「食事を記録する」というニーズも高まってくると考えている。今回のノウハウを活用し、さまざまな分野の方と「食」にまつわる企画や開発をしてみたいと考えている。

参考文献

- 1) クックパッドのユーザーページ, http://info.cookpad.com/user_of_cookpad/
(2011年7月29日受付)

☆1 「TRYWORKS」(トライワークス):女の子11人で構成するチーム。「カピバラさん」や「ぼらぼべったろっぶん」をはじめとする作品作りを中心に、グッズ製作からプロモーションやイベントまでもこなす総作家集団。

☆2 「ポストペット」(PostPet):ピンクのティディベア「モモ」でおなじみのポストペットは、かわいいペットがメールを運ぶ、楽しく簡単に操作できる電子メールソフトから始まり、現在はWebメール版「Webメール dePostPet」やモモ妹ブログ、「PostPet Now」等のさまざまな関連サービスを展開。

白井 大祐 Daisuke.Shirai@so-net.co.jp
北京外国語大学卒業。ニフティ(株)を経て現在、ソネットエンタテインメント(株)にてデジタルコンテンツの企画・開発に従事。